アイアル少短

KDDIと共同で3月4日オーナー向けセミナー開催

物件内の死亡事故や孤立死の防止策や事後対策ノウハウを提供

アイアル少額短期保険（東京都中央区）はKDDIと共同でオーナー向けにリスク管理セミナーを開催する。

タイトルは『「あなたの物件で孤立死が起きたらどうしますか？」～遺品整理屋が見た！孤立死の現実～』。日時は、3月4日(月)、13時30分から15時30分まで。場所はWTCコンファレンスセンター（RoomB）。

講師は遺品整理専門会社キーパーズの吉田太一社長。

死亡事故が数カ月にわたって空室になりオーナーの負担になることがある。賃貸住宅のリスクや予防対策、事後対策などが学べるセミナーだ。孤立死や死亡事故によるオーナーの被害を最小限に食い止める方法や空室率改善方法など。

一人暮らしや高齢者入居を心配しているオーナー、また、死亡事故が起こった時の遺品整理や清掃、部屋修繕費用を知りたいオーナー必見だ。

当日は、KDDIの入居者見守りシステムau携帯端末「ミルック」の説明。また、アイアル少額短期保険が提供している孤立死発生時の家賃損失と原状回復費用を補償する保険「無縁社会のお守り」の紹介も行う。

高齢化社会やおひとり様社会における孤立死のリスクは年々高まっているという。今回は孤立死に絞り、見守りから防止につなげ今後の賃貸住宅の経営リスクを軽減してほしい考えだ。